

中学校英語科授業力パワーアップ研修に係る巡回研修

令和3年10月8日(金) 竹田市立直入中学校

直入中学校の政丸崇教諭が公開授業を行い、その後授業研究会を行いました。
竹田市・豊後大野市の英語科教員に加え、竹田市の小学校の先生方も参加し、小中の交流にもなりました。

会場準備・設営等、直入中の先生方、生徒の皆さんが行ってくれました。
大変ありがとうございます。

(単元)3年 Lesson5 I Have a Dream「尊敬する人物について発表しよう」

①ペアで Warm Up & Review



②Main Activity



③グループで発表しあい、わかったことや感想・良かった点などをまとめる活動



よかったことをワークシートに記入
「短くまとめていて、わかりやすい」
「その人のことがよく分かった」

④タブレットで写真を見せながら My Herolについての補足説明



授業研究会 ～授業についての意見や悩みを交流～



Warm Upはどんなことしてますか？
効果的にするにはどんな方法がいいですかね。

あれだけ作文が書けるにはどのような指導したのだろう。

堀指導主事より指導・助言

今日音読をしていましたが、音読にはいろいろな方法があります。目的や生徒の実態に合わせて、方法を選ぶとよいですね。
例えば、①Listen and Repeat
②Read and Look up ③Translate
④Overlapping ⑤Shadowing等です。

より力をつけるために、授業と家庭学習を連動させることも効果的です。

- ①授業→家庭学習→次の授業とつながられるもの
- ②あるものを活用(授業のワークシート等)
- ③教師の一手間を(添削を入れることで生徒の意欲U)
- ④やり直しまでしっかり(やりっぱなしで終わらずに)
- ⑤ワークシートの裏でも(裏だと並べて写せないで○)

(参加者の感想)

- ・発表活動を行う際の評価のシートについて、どう作成すべきか悩んでいたのが参考になりました。まだ入っていない単元の授業で見通しが持てました。
- ・書く技能を身につけさせるために、単元を通して毎回の授業で英作文をさせ、それを積み重ねて単元のゴールに迫るように段階を追った指導の工夫が参考になりました。
- ・今回の研究会でも話題になりましたが、生徒の英語の力に差があり、支援の必要な生徒への指導のあり方を常に模索しています。今回の家庭学習の例は、参考になりました。